

麻生区町連だより

2019 (令和元) 年 11 月 1 日 発行



あさお



発行所 麻生区町会連合会
<http://www.asao-chouren.com/>
 発行人 会長 角山 雅計
 事務局 川崎市麻生区役所
 地域振興課地域活動支援係
 電話 965-5113
 印刷 働メディスタくらしの窓新聞社

地域功労賞表彰

地域功労賞表彰は、地域の振興発展や市民生活の向上に貢献していただいている方を表彰することにより、多くの区民の皆様に広く知っていただき、地域への参加と促進を図ることを目的として、平成20年度からはじまりました。今年11回目を迎え、町会長・自治会長などが、地域で活躍する個人・団体を推薦し、選考委員会による選考の結果、今年度は次の団体が選ばれました。

地域功労賞 団体

紫苑会 (柿生駅前町内会)

柿生首領やあさお祭り歌などの踊りをおととして、伝統芸能の継承と地域住民の交流に尽力されました。



紫苑会が区民まつりで踊りを披露

株式会社北島工務店 (行政推薦)

地域のイベントをととして、地域振興と区政推進に尽力されました。



北島工務店が巨大スクリーンを設置

皆様、地域功労賞のご受賞おめでとうございます。

町会長・自治会長会議(研修・勉強会)開催

9月11日(水)、町会長・自治会長会議が開催されました。会議の前段では、麻生消防署から「婦人消防隊の今後のあり方について」と麻生区役所道路公園センター及び建設緑政局北部都市基盤整備事務所から「麻生区内の道路や公園整備状況」などの市政関係の説明がありました。

また会議の後段では、川崎市個人情報保護委員の馬場弁護士から、個人情報保護法を中心とした町内会・自治会活動における法律問題についての講演がありました。それぞれの講演後の質疑応答では、出席者から積極的に質問がなされ、議題への関心の高さがうかがえました。



馬場弁護士による講演

第34回川崎市全町内会大会

各町内会・自治会相互の交流と連帯を図り、住民自治の活性化と地域住民の福祉の向上を目指して、本大会が開催されます。

日時 11月19日(火)午後3時～

場所 川崎市総合自治会館ホール 式典 表彰式・感謝状贈呈式

受賞者(敬称略)※氏名の前の年数は平成31年3月31日現在のものです。

川崎市町内会・自治会長永年勤続功労者表彰(市長表彰)

- 30年 関 正義(高石団地自治会)
- 20年 高橋 慶子(千代ヶ丘町会)
- 10年 井上 聡一(下麻生自治会)
- 10年 木下 正幸(グリーンタウン白山ボプラ自治会)
- 10年 古里 兌夫(向原町会)



市内統一美化活動へのご参加ありがとうございました

第40回市内統一美化活動が、9月29日(日)などに市内の各地域で行われ、町内会・自治会、美化関係団体など、大変多くの皆様にご協力いただきました。

これからも「美しく 住みよい ふるさと川崎」を合言葉に、住みよいまちづくりにご協力をよろしくお願ひします。



第37回あさお区民まつり中止



昨年のパレードの様子

10月13日(日)に第37回あさお区民まつりの開催が予定されていましたが、令和元年台風第19号の影響により、中止となってしまいました。台風第19号は関東を直撃し、麻生区においても、20ヶ所の避難所が12日の午前から13日の朝にかけて開設され、約600人が避難されました。

まずは、今回の災害により、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたしますと共に、被災された方々や関係者の方々に對しまして、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、被災地域の日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

区民まつりでは、台風の経路図が発表されると、会場予定者からは開催可否の問合せが相次ぎ、中止が決まると、準備を進めていた出演者・出店者やパレード参加予定者からは落胆の声が多く寄せられました。

今年は、角山実行委員長のあいさつを始めとした開会式や福引抽選会、恒例の麻生区地域功労賞の表彰式のほか、ポッチャ体験ミニコーナーが企画されていました。また、長野県高森町が初出店し、同町公式キャラクター「柿丸くん」と麻生の禅寺丸柿キャラクター「かきまるくん」の交流やパレードの参加が予定されていました。また、かわさき産業親善大使の神崎順さんと10caratsの方々がパレードに初参加の予定でした。

舞台の出演者募集では、野外ステージは昨年の23団体を大きく上回る35団体、市民館舞台では33団体の申込みがあり、共に抽選で各22の団体が出演を予定していました。出店者募集では、53団体の申込みがありました。

準備が進められる中、台風接近に伴う区民まつりの開催について検討を重ね、前日の準備や当日の来場者や参加者の安全を考慮し、やむなく中止が決定されました。開催に向けて、各町会・自治会と協賛企業からのご支援とご協力の賜物と感謝し、ご尽力いただいた実行委員をはじめとした皆様、並びに関係各位に改めて、お礼を申し上げます。

来年は、令和2年10月11日(日)に開催を予定しておりますので、多くのご来場・ご参加をお待ちしております。

令和元年度川崎市全町内会連合会・(公財)川崎市市民自治財団合同研修会開催

8月27日(火)、表題の研修会が、「住民組織活動の活性化と各区区町連相互の連携と交流を促進する」ことを目的に、麻生区役所会議室において開催されました。

第1部で、岡上町内会の宮野会長からは「岡上町内会の福祉への取り組み」、高石町会の笠原会長と根岸副会長からは「高石町会の防災の取り組みについて」の説明がありました。

第2部では、福田市長から「地域における課題とコミュニティのこれから」という題名で地域の現状及び課題の説明の後、つながりの希薄化への取り組み、空家問題への取り組み、健康維持への取り組み、子どもの貧困への取り組み、防災・防犯への取り組み、担い手・若い世代の参加不足への取り組みといった現在市内地域で行われている取り組みなどの紹介がありました。

当日は、市内から多くの町会長・自治会長に出席いただき、説明後の質疑応答では出席者から質疑があり、関心の高さがうかがえました。また、研修会後のレストランあさおでの意見交換会においても、区を超えて積極的な意見交換が行われました。



岡上町会宮野会長による講演



高石町会笠原会長、根岸副会長による講演



福田市長による講演